

# 日立市議会 だより

No.  
**206**  
H30.10.20

## 第3回(9月)定例会 9/6~9/28

平成30年第3回定例会では、平和通りの桜の更新に要する経費や、中小企業がIoTへの理解を深めるとともに技術者等を育成するための事業費などを計上した一般会計補正予算のほか、(仮称)はなやま認定こども園や、南部地区消防庁舎の整備に係る各種工事の請負契約の締結など20件の議案を審査し、いずれも原案のとおり認めました。

10面から12面にかけて  
「子ども議会」の実施報告を掲載しています。



多くの傍聴者がいる中で、堂々と質問することができました

### 中学生がズバリ質問! 39年ぶりの「子ども議会」を開催

日立市議会では、平成24年度から議会活性化の取組を推進しています。その一環として、1979年の国際児童年を記念して以来、39年ぶりとなる「子ども議会」を開催しました。

議長から任命を受けた28名の子ども議員が、日頃の生活や学校での活動に関する疑問について質問し、小川市長を始めとする市の執行部が答弁を行いました。

詳細については、10面から12面をご覧ください。



「まちづくりに関心を持ってほしい」  
との思いで答弁する小川市長



発行：日立市議会 / 〒317-8601  
茨城県日立市助川町1-1-1  
☎0294-22-3111(内線371、372)  
IP電話 050-5528-5113(直通)  
E-mail gikai@city.hitachi.lg.jp

編集：議会報編集委員会  
委員長 / 岡部 光雄 副委員長 / 青木 俊一  
委員 / 白石 敦、瀬谷 幸伸、伊藤 智毅、下山田 幹子

# 提出議案等の議決結果一覧

## 【議案】

※常任委員会：総務産業委員会、教育福祉委員会、環境建設委員会

議案番号	議案名	付託委員会	議決結果
51	平成30年度日立市一般会計補正予算（第2号）	全常任委員会	原案可決
52	平成30年度日立市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	教育福祉委員会	
53	日立市手数料条例及び日立市建築基準条例の一部を改正する条例の制定について	環境建設委員会	
54	財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務産業委員会	
55	日立市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	教育福祉委員会	
56	日立市重症心身障害児（者）保育通園施設の設置及び管理等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	教育福祉委員会	
57	日立市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	総務産業委員会	
58	（仮称）はなやま認定こども園園舎建設事業建築工事の請負契約の締結について	教育福祉委員会	
59	豊浦小学校校舎改築事業建築工事の請負契約の締結について	教育福祉委員会	
60	豊浦小学校校舎改築事業電気設備工事の請負契約の締結について	教育福祉委員会	
61	豊浦小学校校舎改築事業機械設備工事の請負契約の締結について	教育福祉委員会	
62	南部地区消防庁舎整備事業建築工事の請負契約の締結について	総務産業委員会	
63	南部地区消防庁舎整備事業電気設備工事の請負契約の締結について	総務産業委員会	
64	南部地区消防庁舎整備事業機械設備工事の請負契約の締結について	総務産業委員会	
65	平成29年度決算の認定について	決算審査特別委員会	
66	平成29年度日立市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	環境建設委員会	原案可決
67	平成29年度日立市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	環境建設委員会	原案承認
68	専決処分について（市道路線の廃止及び認定について）	環境建設委員会	原案承認
69	日立市公平委員会委員選任の同意を求めることについて	[付託省略]	選任同意
70	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書の提出について	[付託省略]	原案可決

## 【請願・陳情】

受理番号	件名	付託委員会	議決結果
1	東海第二原子力発電所の20年運転延長・再稼働に関する陳情	総務産業委員会	不採択
2	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	教育福祉委員会	採択

## 下記の報告がありました

報告番号	案件名
11	平成29年度日立市一般会計継続費精算について
12	平成29年度日立市水道事業会計継続費精算について
13	平成29年度日立市基金運用状況について
14	平成29年度健全化判断比率について
15	平成29年度資金不足比率について
16	専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）
17	専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）
18	公益財団法人日立市公園協会に係る平成29年度の経営状況に関する説明書（決算に関する書類）提出について
19	日立市土地開発公社に係る平成29年度の経営状況に関する説明書（決算に関する書類）提出について
20	公益財団法人日立市民科学文化財団に係る平成29年度の経営状況に関する説明書（決算に関する書類）提出について
21	公益財団法人日立地区産業支援センターに係る平成29年度の経営状況に関する説明書（決算に関する書類）提出について

# ○ 議員の賛否 ●

**【議案】** 賛成：○ / 反対：● / 除斥：除 / 欠席：欠

※「除斥」とは、議会での審議を公正なものとするため、議題となった案件と一定の利害関係がある議員をその審議のときに議場から退席させることです。

※日立市議会では、3人以上の議員で会派を結成できていることになっており、議会日よりでは3人未満の場合は「無会派」と表示しています。

※議員氏名は、会派ごとに議席番号順で掲載しています。

議案番号	民主クラブ							日立市政クラブ					ひたち未来				公明党				無会派							
	粕谷圭	白石敦	塚田明人	高安博明	吉田修一	伊藤健也	大庭弘美	青木俊一	瀬谷幸伸	今野幸樹	岡部光雄	飛田謙一	蛭田三雄	茅根茂彦	佐藤三夫	石井仁志	伊藤智毅	白土仙三郎	井上清	永山堯康	下山田幹子	三代勝也	添田絹代	薄井五月	館野清道	小林真美子	大曾根勝正	
51	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
52	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
55	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
56	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
57	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
58	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
59	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
60	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
61	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
63	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	
66	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
67	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
68	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
69	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
70	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

**【請願・陳情】** 採択：○ / 不採択：●

1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 議案紹介

### 議案第51号 平成30年度一般会計補正予算

全体で13億2,846万6千円の増額補正となり、茨城国体開催に向けた環境美化(おもてなし)推進のほか、町内会等の防犯灯設置費用の補助など様々な事業の補正予算が計上されています。

そのうち、1,670万円を増額補正する「平和通り桜更新事業」についてご紹介します。

日立市のシンボルともなっている「平和通りの桜」は、近年老木化が進み、樹勢が衰えてしまっているものもあり、美しい桜並木を将来に引き継いでいくためには、樹木の更新(植替え等)を行う必要があります。今回の補正予算では、更新に必要な経費として、桜の幹内部を診断する「桜精密診断委託料」と、その結果から計画的に適切な樹木の植替えを実施するための「桜更新実施計画策定委託料」、「平和通り桜更新工事請負費」が計上されました。



昭和26年から引き継がれている平和通りの桜



第3回

# 定例会

9/6~9/28

## 委員会審査の結果

常任委員会・特別委員会で、  
議案などを専門的かつ  
能率的に審査しました。



提出議案の説明を行う小川市長

### 総務産業委員会

議案6件(補正予算1件、条例2件、契約3件)を審査し、いずれの議案も原案を認めました。

#### ◇審査した主な議案

##### ▼平成30年度一般会計補正予算

〈歳入は、シビックセンターなどで開催するサイエンスアート事業や、在宅医療サービス拡充を図るための訪問看護事業所2施設への自動車購入に対する県補助金、教育振興事業に対する寄附金の計上など。歳出は、公共施設の複合化、除去及び長寿命化を計画的に推進するため、平成29年度一般会計繰越金の一部を公共施設等総合管理基金に積み立てるほか、福島第一原子力発電所事故の風評被害による使用料等減収分に係る原子力損害賠償金の鶴来来の湯十王整備基金への積立て。市役所庁舎の利便性向上を図るための環境整備事業費、中小企業のIOTを推進する技術者等育成のための事業費、茨城国体に向けたホテル等の改修支援への補助金や、町内会等への防犯灯設置費補助の申請増加に伴う補助金の増額など〉

#### 〔要望〕

○防犯灯のLED化を推進するに当たり、実地調査を早急に実施して管理状況の把握に努めるとともに、全灯LED化の目標が計画どおりに達成できるように、積極的な予算措置をしてほしい。



太平洋の眺望が楽しめる「鶴来来の湯十王」

▼財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正

〈産業の振興や地域の活性化に資する事業に使用する普通財産の減額貸付けに係る規定を追加する〉

▼日立市火災予防条例の一部改正

〈違法防火対象物について、防火対象物の関係者に通知した上で公表できるように規定を定める〉

▼南部地区消防庁舎整備事業建築工事の請負契約の締結

〈完成の期限を平成32年2月28日として、岡部・日立土木・多賀土木特定建設工事共同企業体と契約〉

### 教育福祉委員会

議案8件(補正予算2件、条例2件、契約4件)を審査し、いずれの議案も原案を認めました。

#### ◇審査した主な議案

##### ▼平成30年度一般会計補正予算

〈鳩が丘障害者福祉施設再整備事業について、工事の進捗に合わせた継続費総額の増額及び年割額の変更。自殺対策基本法に基づいた地域自殺対策計画を策定するための協議会の設置及びアンケート調査に係る経費、乳がんの早期発見・早期治療を促進するための乳がん検診受診勧奨に係る事業費の計上など〉

▼日立市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

〈関係省令の改正に伴い、利用人数5人以下の家庭的保育事業等における代替保育の確保などに係る規定を改める〉

▼日立市重症心身障害児(者)保育園施設の設定及び管理等に関する条例等の一部改正

〈鳩が丘障害者福祉施設の再整備に伴い、「太陽の家」ほか3施設の位置を改めるほか、「母子療育ホーム」の指定管理者の指定手続等を定める〉

▼(仮称)はなやま認定こども園園舎建設事業建築工事の請負契約の締結

〈完成の期限を平成31年9月30日として、岡部・黒川・多賀土木特定建設工事共同企業体と契約〉

▼豊浦小学校校舎改築事業建築工事の請負契約の締結

〈完成の期限を平成32年8月31日

として、秋山・白土・益三特定建設工事共同企業体と契約》



鳩が丘障害者福祉施設の完成イメージ図

環境建設委員会

議案5件(補正予算1件、条例1件、その他3件)を審査し、いずれの議案も原案を認めました。

◆審査した主な議案

▼平成30年度一般会計補正予算

《平和通りの桜の更新(植替え)に係る費用や、茨城国体に向けて、競技会場となる池の川総合公園から日立駅や常陸多賀駅方面を結ぶ主要道路の舗装整備工事等を行う経費、久慈浜地区における接道不良宅地解消のための道路新設工事の一部を前倒しして進める経費、地域の生活環境に影響を与えている危険な特定空家等を除去するために必要な経費の計上など》



茨城国体開催に向けて整備する市道路線(鮎川町)

▼日立市手数料条例及び日立市建築基準条例の一部改正

《建築基準法の改正に伴い、建築確認関係の手数料等を新たに定める》

《市道路線の廃止及び認定の専決処分(公用廃止に伴う久慈町5丁目地内1路線の廃止及び認定)》

決算審査特別委員会

(平成30年9月12日設置)

- 委員長 三代 勝也
- 副委員長 瀬谷 幸伸
- 委員 柏谷 圭
- 下山田 幹子
- 今野 幸樹
- 白石 敦
- 石井 仁志
- 伊藤 智毅

平成29年度決算について審査し、8件の要望を付した上で、原案を認めました。

【要望】

- ① 持続可能な財政運営と特色ある施策への積極的な予算措置について
- ② ターゲットを明確にしたシタイプロモーションの取組について
- ③ 防災力の強化に向けた取組について
- ④ 若者交流イベントの効果的な事業展開について
- ⑤ 地域における見守り体制の強化について
- ⑥ 市民の利便性を考慮した交通ネットワークの構築について
- ⑦ 関係機関と連携した効果的な観光PRについて
- ⑧ 支援を必要とする児童生徒への支援体制の強化について



平成29年度に更新した消防車両の現地調査を行う委員

人事案件

◇日立市公平委員会委員選任に同意

村上 房子氏

平成30年度補正予算の概要

■一般会計

予算総額747億2999万円  
(13億2846万6千円を増額補正)

■特別会計(介護保険事業)

予算総額161億7086万9千円  
(5億7747万6千円を増額補正)

意見書

今定例会で可決した次の意見書を国に提出しました。

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書

◇内容 地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるようにするため、教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める。

◇提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣



# 一般質問

一般質問とは、議案に関係なく市政全般について、市長など執行部の考え、方針などを聞くことです。9月定例会では、9人の議員が9月10日・11日に一般質問を行いました。その質問と答弁を要約して、一部を掲載しています。

なお、掲載は抽選により決定した発言順としています。

日立市議会では、3人以上の議員で会派を結成できるようになっており、議会だよりでは3人未満の場合は無会派と表示しています。

## 下山田 幹子 議員

(公明党)

### 奥日立きららの里ケビンへのエアコン設置

**議員** 今年の夏は、命を脅かすほどの危険な暑さとなった。奥日立きららの里をスポーツ少年団の合宿などでより多くの方々に利用してもらうためには、宿泊施設であるケビンへのエアコン設置が必要不可欠と考えるが、見解を伺いたい。

**産業経済部長** 現在15棟あるケビンは、日帰りや宿泊の客を合わせるため、毎年9000人を超える利用がある。昨年度の利用状況は、家族連れやスポーツ少年団の利用により、



人数に応じた部屋が選択できるケビン

小中学生などの利用が全体の約4割を占めている。

これまで、ケビンにおける夏場の暑さ対策については、扇風機や網戸を設置することで対処してきた。しかし、今年の猛暑など、開設当初と比べ大きく変化した利用環境を踏まえると、子どもたちを含めた多くの方々が、より快適に、安心してケビンを利用していただける環境を整備することは、奥日立きららの里全体の利用促進を図る意味でも必要であると考えている。

エアコンの設置については、既存の電気設備の改修が必要となることから、これらの課題を整理し、できるだけ早い時期に整備できるように検討していく。

## 小林 真美子 議員

(無会派)

### 待機児童の解消

**議員** 現在の待機児童の状況と、特定の園を希望して入園を保留している「隠れ待機児童」の人数について伺いたい。また、来年10月には保育料の無償化が予定されており、保育定員計画の変更が必要と考えるが、見解を伺いたい。

**保健福祉部長** 本市においては、私立保育園の協力もあり、今年度当初の待機児童はゼロ人でスタートすることができた。しかし、月を追うごとに入園希望者が増加し、9月1日現在の待機児童は16人であり、地域別の内訳は、本庁地区が5人、多賀地区が8人、南部地区が3人である。また、特定の園を希望して入園を保留している方は、北部地区が10人、



本庁地区が30人、多賀地区が24人、南部地区が30人の合計94人である。保育定員については、「ひたち子どもプラン2015」に基づき計画的に確保しており、既存施設の保育定員の見直し等により164人分の増加を図ったところである。なお、昨年度は今後の保育需要の見込みを検証して保育定員計画の見直しを行い、89人分の増加を図った。

保育料の無償化で一定の保育需要の増加は想定されるものの、現段階では推計が難しいことから、保育定員の見直し等については、今後の国の動向を注視しながら、適切に対応していく。

## 館野 清道 議員

(公明党)

### 小中学校再編に関する保護者懇談会

**議員** 6月30日から9月30日までの予定で開催されている小中学校の再編に関する保護者懇談会において、参加者からどのような質問や意見が出されているのか伺いたい。

**教育部長** 保護者懇談会は、小中学生及び未就学児の保護者を対象に、「日立市立学校適正配置基本方針」の周知や学校再編に関する意見交換のほか、現在保護者の方々が感じている不安や子どもたちの学習環境をより良くするための提案などを伺うために実施している。

9月末までに、中学校区ごとにおむね2回ずつ、合計29回の開催を予定し、これまでに25回を開催してきた。参加者は合計343名で、その傾向としては8割が未就学児の保護者であり、改めて期待や関心の高さがうかがえた。

参加者からの主な意見としては、通学時の安全確保や児童クラブの拡充のほか、学区の見直しや学習環境の整備・充実など、保護者ならではの視点からの意見・提案を数多くいただいている。

**伊藤 智毅 議員**

(ひたち未来)

**子育て支援における医療環境の整備**

**議員** 日立総合病院の産科医療体制について、東京医科大学との寄附講座による産婦人科医の派遣が今年度で終了となるが、次年度以降の派遣に係る交渉等の現状と、婦人科や新生児・小児科医療体制の整備について伺いたい。

**保健福祉部長** 日立総合病院においては、次年度以降も現体制が堅持され、更なる体制強化が図られるよう、東京医科大学や筑波大学に産婦人科医派遣の要望を行ってきた。

東京医科大学からは、茨城県の地域医療に貢献するため、次年度以降も派遣を継続する方向で病院内の調整に入るとの話をいただいている。



県北地区の中核病院として地域医療に貢献する日立総合病院

また、筑波大学に対しても、県や日立総合病院と共に派遣要請を行っており、派遣される医師の具体的な諸条件の提示を行うなど、より一層の協議を進めていく。

次年度以降については、仮に二つの大学からの医師派遣が実現すると、共同診療体制が構築されることとなり、よりリスクの高い分娩やダヴィンチによる悪性腫瘍手術への対応など、診療内容の更なる拡充が期待される。

市としては、新生児科医の確保にも積極的に取り組む、市民が安心して分娩ができる体制を確保するとともに、NICU(新生児集中治療室)などの整備を含めた地域周産期母子医療センターが早期に再開されるよ

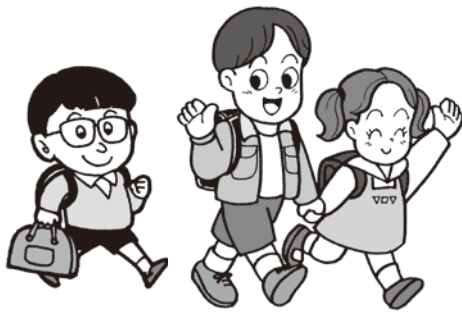
うに、引き続き、県や日立総合病院と緊密な連携を図っていきたい。

**薄井 五月 議員**

(公明党)

**小学校通学時の児童の負担軽減**

**議員** 小学生の通学時は、ランドセルのほかに荷物が多く、かなりの重量となることから、健康にも影響するのではないかと心配している。一部の教材等を学校へ置いていくことが認められているが、紛失や盗難、破損やいたずらなど不安があると聞いている。施設の整備や置き場所の確保などで解決できると考えるが、見解を伺いたい。



**教育部長** 教科書は、大判化やカラー化が進んだことにより重さが増え、学年が上がるほどその分量は増える傾向にある。

本市では、教科書や教材のうち、

どの教材を持ち帰り、学校に置いていくかについては、各学校において、児童の発達段階や学習上の必要性、通学上の負担などの実態を考慮して判断している。

今後、更に児童の負担軽減を図る必要があることから、保管場所の確保や紛失等の防止など管理上の課題の解決を図るとともに、必要な備品等については早期に整備していきたい。

**大曾根 勝正 議員**

(無党派)

**障害者の就労支援**

**議員** 就労支援は障害者の自立した生活の基本となるものであるが、障害者就労事業所数、利用者数、工賃について伺いたい。あわせて、工賃の増額及び作業量の確保を図るための共同受注体制の整備状況について伺いたい。

**保健福祉部長** 現在、障害者就労支援事業所は25ヶ所ある。そのうち事業所と雇用契約を結ぶA型事業所が6ヶ所、雇用契約を結ばない福祉的な作業を行うB型事業所が19ヶ所であり、定員の566人に対して、418人が利用している。また、この1年間でA型及びB型事業所が3ヶ所ずつ新設されており、障害者就労の受入枠には余裕がある状況である。

平成29年度の一人当たりの平均月額工賃は、A型が6万6037円、B



型が1万525円となっている。

共同受注体制については、茨城県共同受注センターが企業から一括して仕事を請け負い、各障害者就労支援事業所へ仕事を分配する仕組みが稼働していることから、市内の就労支援事業所に対しても、当センターの利活用を図っていく。また、日立市障害者自立支援協議会の就労支援部会を活用し、市内の企業からの受注拡大に向けても取り組んでいきたい。

**石井 仁志 議員**

(ひたち未来)

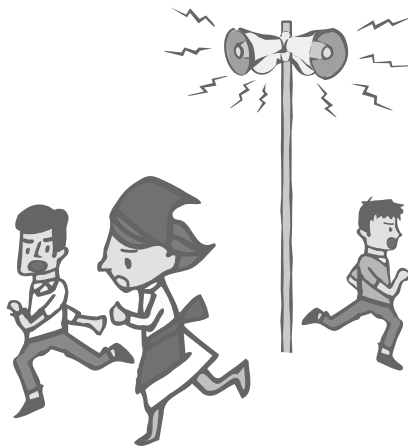
**原発事故発生時における避難時間の短縮**

**議員** 原発事故に係る広域避難計画の策定に向けて、日立市として解決すべき課題と、県から避難時間短縮のための有効な避難方法が提示されているのか伺いたい。

**総務部長** 現在進めている広域避難計画の策定における本市が解決すべき主な課題としては、円滑な避難に必要な渋滞対策やバスなどの車両の確保、避難行動要支援者や一時滞在者の避難対策、複合災害への対策、安定ヨウ素剤の緊急時の配布方法など認識している。

県が行った避難時間のシミュレーションでは、PAZ圏内（原子力施設から5 km以内）の住民が30 km圏外に避難するためには最短で約15時間

という結果が出されているが、想定される渋滞対策やバス運行体制など、避難時間の短縮に係る有効な方法についてはまだ提示がない状況である。現在、県において、UPZ圏内（原子力施設から30 km圏内）の住民の避難に関して新たなシミュレーションを実施する動きがある。今後、県からその数値や有効な避難方法の提示を受け、より実効性のある計画となるよう検討していく。



**白石 敦 議員**

(民主クラブ)

**消防本部へのドローン配備**

**議員** 全国的に、消防や警察が災害現場での救助活動にドローンを活用する事例が増えている。予測できない災害に対応するためには、消防本部へのドローンの配備と、操縦できる人材の計画的な育成が必要と考



災害調査のほか、様々な分野での活用が期待されているドローン

**消防長**

昨年度、生活安全課に一台を導入し、消防本部との災害時等における連携・協力体制が構築されているが、消防本部としても、今年度に救助用資機材の一部として導入し、常備する予定である。山林火災や海水浴場での水難事故、土砂災害等についても、隊員に危険が及ぶことなく現場の状況把握に活用できるほか、山間部での登山者救助においても調査飛行させることで、傷病者の早期発見、救助につながると期待している。

現在、消防本部でドローンを操縦できる職員は一名のため、専門の講習会等に職員を派遣し、操縦できる職員の養成に努めていく。

今後、ドローンを運用するに当たっては、事故が起きないように運用マニュアルなどを整備し、先に導入した県内外の消防本部との情報交換を

行うなど、有効に活用できる体制づくりを進めていく。

**今野 幸樹 議員**

(日立市政クラブ)

**小中学校校舎・体育館等の暑さ対策**

**議員** 今年の夏は災害とも言われる暑さに見舞われた。児童生徒の安全を守る良好な教育環境をつくるためには、小中学校の校舎及び体育館へのエアコン設置等の対策が必要と考えるが、見解を伺いたい。

**教育部長**

エアコンの整備については、校舎の耐震化等に合わせ、改築や大規模改造を行う中で進めてきたが、全ての学校において対策が完了するには長い期間を要することから、エアコンがない普通教室には扇風機4基を設置して対応しているところである。

しかし、今年の猛暑では扇風機の効果も薄く、年々気温が上昇傾向にあることから、児童生徒が快適に安全に学習できる環境を整えるため、来年6月までに全ての普通教室へのエアコン整備を進めていく。

また、体育館については避難所や学校開放にも活用しているため、エアコン設置の必要性は認識しているが、容積の大きい体育館への設置には整備方法等の検討が必要となることから、まずは普通教室などへのエアコン整備を進めていきたい。



# 議案質疑

議案質疑とは、提案された議案等（2面に掲載）に対して、疑問点や不明確な点などを執行部に聞くことです。9月定例会では、4人の議員が9月12日に議案質疑を行いました。その質問と答弁を要約して、一部を掲載しています。

## 普通財産減額貸付けの対象が拡大（議案第54号関係）

**議員** 普通財産の減額貸付けを定める規定を追加することだが、どのような事業を対象としているのか。また、公設地方卸売市場の跡地活用事業はこの規定の対象となるのか。さらに、既に貸付けをしている事案への影響について伺いたい。

**財政部長** 今回の条例改正は、本市のまちの魅力やにぎわいづくり、人口減少対策、若者世代の定住、雇用創出など、市が策定する総合計画等に掲げる施策の推進につながる事業について、減額率の上限を原則50%として、普通財産の貸付けの対象とするものである。

市場跡地活用事業については、新たなにぎわい拠点の創出、雇用の確保、さらには人口減少対策の取組として、本条例の改正の趣旨に沿うものであり、今回改正する規定を適用することは可能と考えている。

既に貸付けをしている事案への影響については、減額を適用するに当たっては、市の重要課題の解決のために、市と普通財産を使用する者が連携・協働して、時機を逸することなく実施する事業が対象となることから、既に貸付契約を行っているものについては該当とならないため、影響はないものと考えている。

## 防犯灯を3年間で完全LED化（議案第51号関係）

**議員** 今年度から3年間で、町内会等が設置した防犯灯の全てをLED化するための補助事業とのことであるが、補正の内訳、今年度の目標灯数と達成見込み、今後の取組について伺いたい。

**総務部長** 防犯灯をLED灯に交換するための一灯当たりの補助限度額は2万7200円であり、これまでの申請件数から今後の申請灯数を見込み、補正額を144万6000円とするものである。

平成29年度末時点で、市内には約1万3000灯の防犯灯があるが、このうちLED化されていない約6700灯を3年間で全てLED化するためには、年度当たりの交換目標

を約2200灯として取り組む必要がある。しかし、8月末時点の申請件数は1342灯と目標を下回っている状況であり、目標達成に向け、防犯灯補助制度について市報に再度掲載したほか、地域コミュニティを通じて、回覧板等により申請手続きの更なる周知を図っているところである。

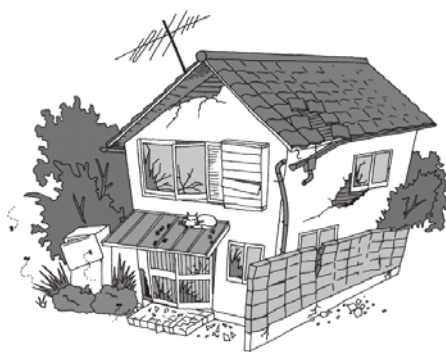


省エネルギー、長寿命のLED灯への交換が進んでいる

## 増加する空家等への対策（議案第51号関係）

**議員** 本市でも空き家、特定空家等が増加しているが、本事業の内容がスケジュール、期待される効果について伺いたい。

**都市建設部長** 本事業は、助川小学校北側の火災後に残った空き家について、倒壊などの保安上の危険性や周辺の生活環境への影響が高いことなどから、空家等対策協議会の答申により、必要な措置を講じる特定空家等に認定した上で、同協議会からの措置方針を踏まえ、解体等を進めるものである。



この特定空家等については、所有者である法人が既に解散しており、代表者、役員全員も死亡または居所不明である。裁判所と協議の結果、弁護士が清算人として選任されることから、その清算人が行う解体等の措置に必要な費用を予納金として納付するものである。

今後は、年内を目途に清算人が権利関係の整理をした上で、解体撤去に着手し、更地になった法人所有の土地売却を併せて進めていく。特定空家等の撤去により、通学路

の危険性の排除や生活環境の保全が図られるほか、土地の売却により、空き家跡地が不動産として流通し、新たな土地利用が図られ、まちの活性化に寄与するものと考えている。

### 被災者生活再建支援システムの導入（議案第51号関係）

**議員** 県内の市町村が共同で整備する被災者生活再建支援システムの導入の目的と事業内容、期待される効果について伺いたい。

**総務部長** 本システムは、災害による被災者の生活再建支援をより効果的に行うことを目的に、県内の自治体が共同で導入するものであり、災証明書の発行や、それぞれの被災者に対する各種支援策を全庁的に集約し、処理するものである。

導入の効果として、災証明書の発行の際に、これまで紙媒体でやり取りをしていた被災者や建物のり災程度などの情報がシステムを通して共有化されることにより、処理の正確性の向上や効率化が図られるほか、被災者ごとの各種支援策がシステムに集約されることにより、漏れや重複のない支援を提供することが可能となる。

また、本システムは県内市町村と県が共同で構築するため、操作の統一が図られ、災害時の職員の応援・受援体制についても更に効果的に行うことができると考えている。

## 日立市子ども議会を開催しました



前半の議長を務めた池上議員



後半の議長を務めた佐藤議員

子ども議会は、日立市の未来を担う子どもたちが、市議会や市政の仕組みについて学び、考え、自分たちの住む地域やまちづくりへの理解と関心を高めてもらうことなどを目的として8月4日(土)に開催しました。

新しい議場における初めての子ども議会には、市内の中学校から28名の生徒が子ども議員として参加しました。また、保護者の皆様を始めとする多くの方々が傍聴にお越しになり、子ども議員たちの雄姿を温かく見守っていただきました。

当日は、子ども議員が一人ひとり演壇に立ち、自らが感じている身の回りの疑問を市執行部に質問し、それに対し、市長、副市長、教育長などが答弁を行う形式で行われました。市議会本会議と同様のルールで行われ、子ども議員と市執行部の真剣な議論は白熱し、本会議さながらの緊張感のあるものとなりました。



## 子ども議会 主な質問と答弁

**質問** サッカー部に所属している。学校のグラウンドは、夏は土埃がひどく、冬は凍結して泥沼化してしまう。また、休日に安全に練習する場所もない。各学校のグラウンドを人工芝生化すれば、安全に練習ができ、技術の向上につながると考えるが、見解を伺いたい。

**答弁** 今後は、グラウンドの土の入れ替えや表面に水が溜まらないような改修を検討し、練習しやすい環境の整備に努めていく。  
全ての中学校区に人工芝生のグラウンドを整備することは、費用や環境の面で解決すべき課題が多いことから、現在、既存のスポーツ広場の施設整備について、人工芝生化を含めて検討を進めている。



**質問** 通学路には、人気がなく暗い道もあり、周辺で不審者が目撃されたこともあり、一人だと怖いと感じるときがある。古い電灯をLEDに替えて明るくしたり、見周りにの人に来てもらうなど、安全への配慮が必要だと思うが、通学路の安全対策について伺いたい。

**答弁** 現在、市では、消費電力が少なく、より明るいLED灯への切替えを進めており、おおむね3年以内に全てを切り替える予定である。  
また、市の防犯サポーター4名が、青色防犯パトロール車で市内を毎日見回っているほか、地域の安全を守る自警団が94団体、青色防犯パトロール隊が18団体組織され、各地域での徒歩による見回りや車両での巡回などに携わっていただいている。  
今後も、学校や地域と緊密に連携しながら、通学路の見回りを強化して皆さんが安心して登下校できるようにしていく。



**質問** 都会に進学した人が戻らないなど、人口減少が著しい現実があり、その一因として、交通渋滞や利便性の悪さがある。渋滞緩和につながる道路整備が重要と考えるが、市の取組について伺いたい。

**答弁** 市では、国や県と連携し、道路ネットワークの整備を進めている。国道6号では、旭町から国分町までの日立バイパスⅡ期事業や、石名坂町から日立南太田インターチェンジまでの4車線化を、国道245号では、久慈町から河原子町までの4車線化などに取り組んでいる。このほか、山側道路と国道6号とが交差する大みか町6丁目交差点では、水戸方面への右折車線を2車線化し、渋滞緩和の効果が現れている。  
さらには、諏訪町から高鈴町までの山側区間において、団地間をつなぐ新たな南北ルートを設定することについても検討を進めており、「若者が住みやすい、交通利便性の高いまち」を目指していきたい。



# 子ども議会 事前学習会 (7月21日)

議員活動の

スタート

## 子ども議員 任命式

岡部議長、青木副議長から、任命証と議員章を授与され、子ども議員としての一步を踏み出しました。



## 市議会の概要、 選挙の仕組み についての学習

市議会の概要や選挙の仕組みについて、議会事務局及び選挙管理委員会の職員から説明を受けました。

## 議長の選出、 質問順・議席等 の抽選

子ども議会で議事進行を行う議長の選出や、質問順や議席の抽選を行いました。議長選出では、多数の立候補があったことから、抽選となりました。



## 質問原稿の 作成

市議会議員などからのアドバイスを受けて、それぞれが行う質問の原稿を作り上げました。



7月30日  
~31日

# 桐生・日立両市議会議員 親善交流会を開催しました

桐生市議会との交流は平成6年に始まり、現在は2年おきにそれぞれの市を訪問し交流を深めています。18回目の開催となる今年は桐生市議会議員12名が来市され、(株)日立製作所日立事業所内にある小平記念館、日立港区内の東京ガス(株)日立LNG基地、さらには日立市郷土博物館など、本市の特色ある施設を視察しました。

1日目の視察終了後に行われた懇談会では桐生市と日立市の議員のほか、小川市長にもご出席いただき、双方の市の現状や地域の課題等について積極的な意見・情報交換が行われ、両市にとって大変有意義な交流となりました。



日立LNGミュージアムで説明を受ける桐生市議会の皆さん

## 議会日誌

7月~9月

9月

- 3日…議会運営委員会
  - 6日…第3回市議会定例会開会(議案説明)
  - 10日…本会議(議案説明、一般質問)、議会運営委員会
  - 11日…本会議(一般質問)
  - 12日…本会議(議案質疑、委員会付託)、決算審査特別委員会、議会報編集委員会
  - 13日…総務産業委員会、教育福祉委員会、環境建設委員会
  - 18~21日…決算審査特別委員会
  - 25日…幹線道路整備促進特別委員会
  - 26日…決算審査特別委員会
  - 27日…議会運営委員会
  - 28日…第3回市議会定例会閉会
- (議案説明、各委員長報告、討論、表決)

8月

- 4日…子ども議会(本会議)
- 23日…総務産業委員会、教育福祉委員会、環境建設委員会
- 30日…議会運営委員会

7月

- 3日…議会報編集委員会
- 4~5日…環境建設委員会行政視察
- 12~13日…茨城県市議会議長会
- 19日…議会運営委員会
- 21日…子ども議会(事前学習会)
- 30~31日…桐生・日立両市議会議員親善交流会

### 議会中継のご案内

12月定例会中に行われる一般質問[10日(月)・11日(火)]の生放送を予定しています。



**ケーブルテレビ**  
JWAY(11ch)で  
生中継



**FMラジオ**  
FMひたち(82.2MHz)  
で生中継



**ホームページ**  
インターネット生中継と録画配信  
※録画配信は、会議の日の  
約1週間後から行います。

日立市議会

検索

※本会議の会議録は、ホームページのほか、市役所内情報センター、市立図書館でご覧いただけます。なお、今定例会の会議録は、11月下旬に発行する予定です。

## 傍聴者の声

素晴らしかった一般質問  
ぜひ傍聴を！



東成沢町  
大森 正次

9月11日に、第3回市議会定例会を傍聴しました。きっかけは、身近な課題や8月に行われた「子ども議会」に関する一般質問があることを知り、興味を持ったためです。

質問では、「子ども議会」を単なる学習・体験の場として終わらせずに、子どもの意見や提案を正面から受け止めて議論する議会の姿勢に、素晴らしさを感じました。

また、自分の選んだ議員が議会でどのような発言をしているのか、私たちの生活がどのような過程を経て維持・改善されていくのかを知ることができ、我々はどのような形で参画すべきかを考える良い機会になりました。機会があればまた傍聴したいと思っています。皆さんも一度、気軽に議会を傍聴してはいかがでしょうか。

## 議会を傍聴しませんか

議場には、傍聴席が65席（うち親子席3席、車椅子席2席）あります。本会議はどなたでも傍聴することができますので、ぜひお越しください。委員会の傍聴については、議会事務局にお問い合わせください。

議会事務局 ☎0294-22-3111（内線371、372）  
IP電話 050-5528-5113（直通）



19日	18日	17日	14日	13日	12日	11日	10日	6日
(水)	(火)	(月)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)	(木)
閉会	議会運営委員会	幹線道路整備促進特別委員会	常任委員会	常任委員会	議案質疑	一般質問	一般質問、議会運営委員会	開会

### 12月定例会の予定

#### 傍聴の際は次の事項をお守りください

- ◆携帯電話・スマートフォン等の電源はお切りください。
- ◆傍聴席では静粛にしてください。
- ◆傍聴席での飲食はご遠慮ください。
- ◆議場で写真等を撮影する場合は許可が必要です。

